

## ストップ温暖化センターみやぎ「通信」Vol.27

### 県内の太陽光発電所長さん、紹介します

ストップ温暖化センターみやぎのホームページに宮城県内においての太陽光発電設置の事例紹介を掲載しました。

<http://www.melon.or.jp/melon/solarIndex.htm>

京都議定書の約束期間（2008年～2012年）がせまってきましたが、今後、太陽光発電については一般家庭のみならず、自治体、事業者等でも導入が加速することが予想されます。太陽光発電は生活に欠かせない電気を化石燃料に頼らずにつくってくれるものとして重要です。

これまで宮城県内においてもすでに2000件ほどの導入実績がありますが（新エネルギー財団ホームページ参照）設置するには高い費用がかかりますから、さまざまな情報を入手して、賢く検討することが重要です。そんなとき、実際に設置している方の声を聞いてみたいと思いませんか？設置している皆さんの事例も、参考のひとつにいただければ幸いです。



より詳しい情報を知りたい場合には下記のサイトが参考になります。

財団法人新エネルギー財団  
太陽光発電システム情報データベース  
<http://nef.weathereye.net/index.html>



### デジタル温度計 貸し出します

#### 東北の省エネは熱管理がポイント！



貸し出しに関する問い合わせは  
ストップ温暖化センターみやぎ  
まで

ストップ温暖化センターみやぎでは「デジタル温度計」を新たに貸し出します。

省エネを進める上で、目に見えないものを見えるようにすることが重要といわれています。普段意識していなかったことを意識することで、どんな省エネをしたら効果的かを考えることができます。

これまでもワットアワーメーター、エコワットなど電気を計る機材の貸し出しを行ってきましたが、今回のデジタル温度計では目に見えない“熱”も見えるようにすることができます。

例えば、エアコンを入れているのに足元が寒いのは、暖かい空気が天井付近にたまってしまふからです。扇風機で空気をかくはんする対策が代表的ですが、デジタル温度計を使うと効果を数字で表すことができます。夏にベランダを緑化することによって、打ち水をすることによって、どれくらい温度が下が

るか調べることができます。省エネ学習を行う機会  
にぜひご利用ください。